

受賞・飛鳥資料館の図録 『あすかの原風景』

飛鳥資料館では、春秋の特別展ごとに、図録を刊行しています。展示品の魅力が一番伝わる図録をつくりたい、そんな気持ちから、近年は図録づくりにも様々な試みを進めています。

昨年度の春の特別展『あすかの原風景』では、明治期の地図や昭和中期のスナップ写真を展示して、飛鳥の風景のうつりかわりを紹介しました。古い写真や地図のノスタルジックな雰囲気を活かしつつも、地元の人々が地域の魅力を再発見できる図録をつくりたいと考え、デザイナーと議論を重ねました。明治期の地図は、美しい色彩や明細筆による細かい文字などの、当時の職人達の手しごととても味わい深いものです。こうした魅力を最大限活かすために、あえて本の形を正方形に近づけ、古地図の風合いを感じる紙を使って印刷しました。地図の鮮やかな色彩を図録でも再現するために、微妙な明るさや色味についても、明日香村が所蔵する実物資料と見比べながら調整を重ねています。

図録の表紙は、地域の「起爆剤」にしたいとの気持ちもこめて、あえて強めの色味のデザインとなっています。当初はボール紙を使う案でしたが、明日香の風景がもつ温かさや懐かしさなどの雰囲気にあう新パフン紙を採用しました。

『あすかの原風景』の図録は、こうした工夫が評価されて「第60回全国カタログ展」(主催：一般社団法人 日本印刷産業連合会/フジサンケイビジネスアイ)にて、日本製紙連合会賞を受賞しました。飛鳥資料館のこだわりの図録は、飛鳥資料館・平城宮跡資料館の売店のほか、六一書房のオンラインショップで購入できます。ぜひご覧ください。

(飛鳥資料館 西田 紀子)



図録『あすかの原風景』